

火の魂の仲間たち、いつも本当にありがとう。

11月に入り肌寒い季節になりましたね。

秋から冬へと変わり空気も乾燥するので体調管理しっかりしていきましょう。

さて、今月も社長からの手紙を綴っていきたいと思う。

先月の社長からの手紙で書いたことの続きを書いていきたいと思う。

簡単に前回のあらすじを書くと、「仕事とはお客様と共に働く仲間に喜ばれる事を自ら考えて行動すること」こんな考え方の人は必ず必要とされるし、出世し給料も必ず上がっていく。逆に悲しいことだがお客様からも働く人からも必要とされなければ働いている意味はないと思います。

前回、手紙で書いた話はこんな話した。

更に話しを続けていくとこんな話がある。

例えばここにAさんとBさんがいたとします。

Aさんは人に喜んでもらいたいと思って仕事をしています。

Bさんはお金が必要なので、やむなく仕事をしています。

Aさんと、Bさん。両者とも働いた時間分の時給は貰えます。

AさんとBさん、どちらが笑顔で仕事を出来ますか？

どちらが、仕事が楽しく感じられますか？

どちらの時給が多くなっていくと思いますか？

どちらがお客様に、お店に、同僚に、必要とされますか？

どちらが社会に出た時に必要とされますか？

人は、人に必要とされる事で生きている意味や、自らの存在価値を感じます。

大切なのは、必要とされる人間になる為に、自分がどうあるべきか？

人に喜ばれる仕事、お客様に喜ばれる仕事でなくてはなりません。

いや、喜ばれない仕事なら仕事をする意味すらないのです。

我々のお給料は全てお客様から頂いています。

働く意味の理解だけで、今後の人生が大きく変わってきます。

お金のため、御飯を食べるために、一生楽しく働けますか？

私は、目の前の人に一生懸命に喜んでもらえることをして、「ありがとう」が一杯言ってもらえて、周りの人と心の幸せを共有し、自分の価値を高め、一人でも多くの人に必要とされる人間に仕事を通してなりたいと思う。

世の中や周りの人の役に立てる大人になりたい。これが私の夢です。